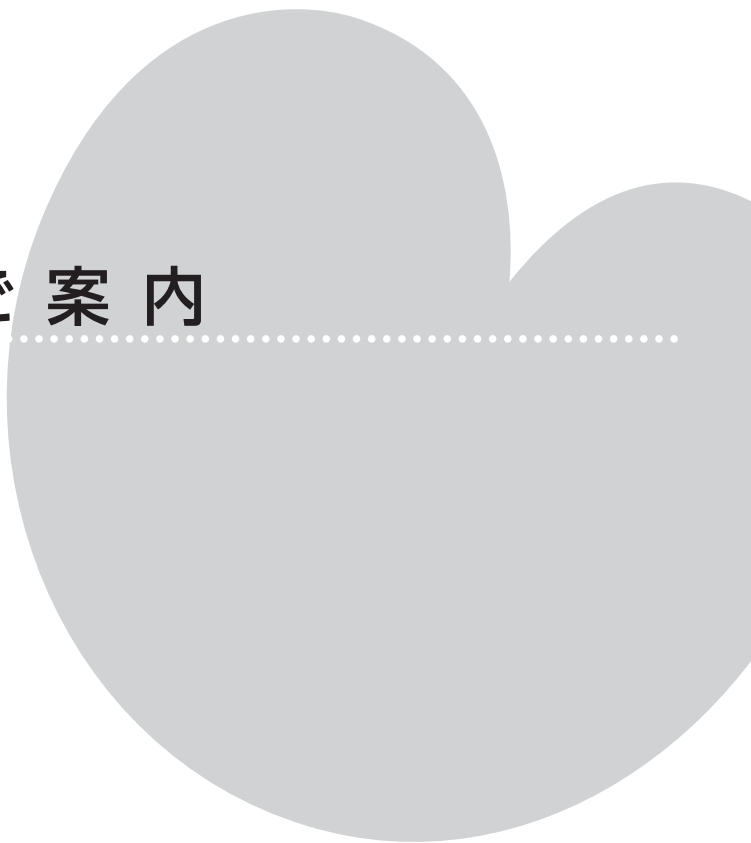


6部

ご案内



前号（91号）ならびに今号で夏のスクーリングの申込みを募っています。皆様には是非多くの科目を受講していただき、学習の励みにしていただくことを願っています。

レポートの提出もお待ちしています。

1 追加履修登録【有料】

●申込受付

受付期間 6月5日～6月20日必着

申込手続き 巻末の「追加履修登録用紙 送付申込書」と定額小為替1,000円を郵送（通信教育部窓口持参も可・窓口持参の場合は現金でも可）。

●申込受付後に行っていただく追加履修登録申請

登録期間 6月5日～7月4日必着

登録手続き 申込用紙が本学に到着後1週間以内に発送される「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名ラベル」を7月4日必着で返送

●追加履修による春期スクーリングなどの受講希望者へ

(1) 7/13～7/29の夏期スクーリングⅡ・7/1申込締切のオンデマンド・スクーリングを追加履修登録で申込み方

「追加履修登録用紙 送付申込書」＝6月10日必着

「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名ラベル」＝6月20日必着

(2) 8/1以降開講の夏期スクーリング、7/8以降申込締切のオンデマンド・スクーリングを追加履修登録で申込み方

「追加履修登録用紙 送付申込書」＝6月20日必着

「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名ラベル」＝7月4日必着

●諸注意

- (1) 10月生は新年度の履修登録を早めに行えば9/13以降のスクーリングは受講可、4月生は次回11月の追加履修登録を早めに行えば12/14以降のスクーリングは受講可、来年度の履修登録を早めに行えば3/21以降のスクーリングは受講可ですので、今回の追加履修登録を利用しなくても大丈夫です。
- (2) 正科生ですでに登録している科目をあわせた履修登録単位数が41単位以上になる場合は、超過履修費（1単位あたり5,000円）が必要です。科目等履修生の方も1単位あたり6,000円の授業料が必要です。その他追加履修登録にあたっては、『学習の手引き』1章の注意点や、お送りする履修登録用紙に同封の手紙を熟読したうえで、お申込みください。
- (3) 「追加履修登録用紙 送付申込書」送付後1週間たっても「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名ラベル」が届かない方は翌日に大至急ご連絡ください。
- (4) 「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名ラベル」を送付後10日間たっても教科書（請求のある方は超過履修費納入依頼書）が届かない方は翌日に大至急ご連絡ください。
- (5) 超過履修費を納入後2週間たっても教科書が届かない方は大至急ご連絡ください（ただし特講科目や教科書配本のない科目を除く）。
- (6) 超過履修費・授業料の請求がある方は、納入の時期によってはスクーリング受講日までに教科書が届くことをお約束はできません。
- (7) 10月生科目等履修生の方は、追加履修登録を行った科目も8月末までに学習を終えることが必要ですので、特にご注意ください。
- (8) 超過履修費、科目等履修生追加授業料の納入最終期限は7月15日です。科目等履修生の方は授業料納入後の履修登録となりますので、追加履修登録科目でスクーリングを申込む科目がある場合、スクーリン

グの申込締切日以前に納入をしてください。

- (9) 年度はじめに送付した履修登録用紙・宅配便宛名ラベルを返送せず所持している方は、今回の追加履修登録手続きをしなくても、1・2月を除く任意の時期に履修登録ができます。

2 スクーリング・科目修了試験追加案内

- 秋田会場 「社会福祉原論（職業指導を含む）」スクーリング日時決定
(決定) 8/9～11 10:00～16:40 日赤秋田看護大学
- 東京会場 科目修了試験 会場決定
(決定) 7/28・9/8・10/27 工学院大学
- 仙台会場 6・7月食堂開店予定 土曜日と6/9・23・7/7・13～15・28は学生食堂営業予定日です。また、6/29・30, 7/20・21, 8/3～5はステーションキャンパス館「郷（ふるさと）」営業予定日です。ご利用ください。
- 仙台会場 8/6～9/1のスクーリング
仙台会場の8/6～9/1スクーリングがステーションキャンパス館での実施に変更になる可能性があります。変更の場合は受講許可証でお知らせいたします。

3 レポート学習会のお知らせ

下記の日程にて「レポート学習会」を開催します。レポート課題にどのように取り組むか不安を抱えている方は是非ご参加ください。

学習会内容は、実際の科目の課題を題材にレポートの書き方について解

説するものと書き方全般について解説するものとがあります。事前申込みは不要です。

●仙台会場・開催日時

6 / 8 (土) 17 : 15 ~ 18 : 00 マルチメディア教室

レポートのまとめ方全般

6 / 23 (日) 11 : 30 ~ 12 : 15 1号館2階122教室

レポートのまとめ方全般

7 / 27 (土) 17 : 30 ~ 18 : 15 マルチメディア教室

「児童・家庭福祉論」1単位め

●札幌・盛岡会場・開催日時（＝レポートのまとめ方全般）

6 / 8 (土) 10 : 00 ~ 10 : 45 札幌 ポルト6階会議室B

6 / 8 (土) 10 : 00 ~ 10 : 45 盛岡 岩手県立大学共通講義棟3階307

●TFUオンデマンド上で開講

6 / 7 (金)以降「TFUオンデマンド」上で閲覧可能なようにします（ログイン→セミナー→レポートガイダンス→「社会福祉援助技術総論」1・2単位め）

なお、これ以外に『学習の手引き』に基づいて、単位修得方法や学習の進め方、レポートの書き方について説明する学習ガイダンスが6 / 16 14 : 45 ~ 16 : 15 仙台（1号館2階122教室）で開催されます。また、8月以降もレポート学習会は実施します。ご利用ください。

4 学習相談会のお知らせ（申込み・予約制）

「学習計画がたてられない」「レポートの書き方がわからない」という方

を対象に学習相談の時間を設けます。

希望者は予約が必要ですので、下記の手順にそって、お申込みください。

1) 対象 これまでにまったくレポートを提出されていない方、または最初に提出したレポートが再提出になり自信をなくしている方

2) 申込み ①巻末の「学習相談会 申込用紙」に必要事項を記載して、または、②同様の内容を記して、uc@tfu-mail.tfu.ac.jp あてメールで、希望日の7日前までには通信教育部に届くようにお申込みください（3日ぐらい希望日時をあげてください）。

その際、①学習上の相談内容、②レポートを書こうとするにあたって、自分がどこまで進めて、どの点で行き詰まっているかなどを可能な範囲でおまとめください。

3) 個人的な人間関係やこころの悩みのご相談には応じられません。また、試行的におこなう相談会のため、当日満足のいくご回答ができないことも予想されますが、ご了承ください。

4) 持ち物 『学習の手引き』『レポート課題集』相談したい科目の教科書、学習の経過をまとめたもの

5) 時間 45分以内

6) 担当 通信教育部助教または職員

7) 会場 仙台（通信教育部事務室）

ご相談は『学習の手引き』p. 15～16（またはp. 13～14）のとおり、電話・FAX・電子メール・郵送や大学へご来校の際にも行っております。ご利用ください。また、ご自身の立てた学習計画の確認も行っています。その場合は、①学籍番号、②氏名、③希望する資格・免許状または卒業など確認する目的、④『学習の手引き』6章記載の「学習計画表」の書式に準じたご自身で立てた学習計画をFAX・郵送・電子メールなどで送付して

ください。下記の点はご注意ください。

- ・郵送の場合は、返信切手貼付・返信先住所記載の返信封筒を同封してください。
- ・FAXの場合は、FAXで返信できる番号を記載してください。
- ・電子メールの場合は、添付ファイルの使用はご遠慮ください。

5 資格取得ガイダンスのご案内

資格取得のための流れを『学習の手引き』『レポート課題集』にそって解説するものです（8月以降も行います）。あわせて個別のご質問にもお答えする機会といたします。なお、資格取得や実習についての相談は担当者が出勤していれば随時事務室でも行っております。

●特別支援学校免許状取得希望者向け

6 / 23(日) 12 : 20～12 : 35 「発達障害教育総論」の教室

8 / 2(金) 12 : 10～12 : 25 「障害者教育総論」の教室

●高等学校（福祉科）免許状取得希望者向け

7 / 13(土) 12 : 40～12 : 55 「介護実習事前指導」の教室

●社会福祉士取得希望者向け

6 / 9(日) 12 : 20～12 : 35 「福祉心理学」の教室

7 / 27(土) 12 : 10～12 : 25 「福祉社会学」の教室

8 / 3(土) 11 : 50～12 : 05 「社会福祉援助技術論A」の教室

「社会福祉援助技術演習A・演習I」スクーリング時

●精神保健福祉士取得希望者向け

8 / 3(土) 12 : 10～12 : 25 「精神保健福祉援助技術総論・総論II」の教室

8 / 5(月) 12 : 20～12 : 35 「精神保健福祉論II・精神保健福祉のサー

6

過去のスクーリング受講者に対する 「別レポート」配付【郵送用は有料】

「別レポート」実施科目の24年度以前のスクーリング受講者に対する「別レポート未提出者・不合格者」への配付を募ります（希望者のみ。郵送用は有料になります。また、今回よりweb別レポートでの解答も可能とします＝webでの解答は無料）。

制度の概要・対象科目 『学習の手引き』p. 8～9（またはp. 6～7）

希望者は申込みが必要です（平成25年度の新入生は該当しません）。また、今回申込んだ科目の「別レポート」は、下記一定期間内にのみ提出が可能です。

- (1) **申込方法** ①②を下記受付期間内に東北福祉大学 通信教育部あて送付してください。

①申込用紙（巻末の専用用紙）

②郵送用別レポート再発行手数料（郵送用1科目あたり1,000円）

分の定額小為替（通信教育部窓口持参の場合は現金でも可）＝web用のみ申込みの場合は無料

- (2) **受付期間** 6月5日～25日必着

- (3) **別レポート用紙配付予定** 7月3日配付予定

※web用で申込んだ方にはとくにご連絡をいたしません、7月3日から閲覧・解答が可能なようにいたします。

※7月8日までに郵送用を申込んだ科目の別レポートが届かない方は、至急通信教育部までお申し出ください。

- (4) **別レポート提出受付期間** 7月3日～8月5日必着（webも同じ）

(5) 注意点

- ①上記の実施する科目で24年度以前のスクーリングを受講しスクーリング試験を受けた方のみ申込みができます。
- ②該当課題が合格済み、または提出済みで添削中の場合は申込みできません。
- ③提出上の注意点は、『学習の手引き』 p. 8～9 (または p. 6～7), web版の場合は『学習の手引き』10章をよくお読みいただき、不明点はお問合せください。
- ④休学中の方は、お申込みできません。
- ⑤次回の別レポート申込は『With』95号(11月号)でご案内の予定です。次回も今回と同じ条件で同じ科目の申込みを募る予定です。
- ⑥「児童青年心理学」2・4単位めの別レポートを希望し4単位めをwebで回答する方は、郵送用申込欄に○, web申込欄に4単位めの文字にも○をしてください。手数料は1,000円となります。

7 スクーリング受講者専用 「別レポート」のweb解答のお願い

●スクーリング受講者専用「別レポート」の制度・実施科目

2013年発行の『学習の手引き』 p. 8～9 (または p. 6～7) 参照。

- ・会場スクーリングの「別レポート」は、①印刷されたレポートで解答する形式と②web(TFUオンデマンド)で解答する形式があります。
- ・印刷されたレポートの締切は原則が受講後1カ月後必着ですが、web(TFUオンデマンド)で解答する科目と締切は次ページ表のとおりです(成績登録を早めに行う関係で受講約2週間後が締切となります)。

- web別レポートの利用上の注意・解答方法 『学習の手引き』10章Ⅱ「スクーリング受講者専用別レポートの解答」、10章Ⅵ「TFUオンデマ

ンドの使用方法(2)』参照。

■会場スクーリングのweb別レポートの解答可能期間

■夏期スクーリングⅠ

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
福祉心理学	6 / 8・9 配信	6 / 6～24	6 / 27
家族法	6 / 14～16 仙台	6 / 13～7 / 1	7 / 4
社会心理学 VTR	6 / 15・22 川口	6 / 13～7 / 8	7 / 11
福祉法学 VTR	7 / 6・7 青森	7 / 4～22	7 / 25

■夏期スクーリングⅡ

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
福祉社会学	7 / 13～15盛岡	7 / 11～29	8 / 1
心理療法	7 / 13～15仙台		
福祉法学 VTR	7 / 19・20新潟	7 / 18～8 / 5	8 / 8
更生保護制度論 VTR	7 / 20・21新潟		
福祉法学（旧カリ）	7 / 19～21新潟		
介護概論	7 / 20・21東京		
高齢者福祉論(旧カリ)			
福祉経営論	7 / 20・21仙台		
福祉施設管理論(旧カリ)			
教育心理学	7 / 20・21仙台		
福祉社会学	7 / 27～29仙台	7 / 25～8 / 19	8 / 22

■オンデマンド・スクーリングのweb別レポートの解答可能期間

本冊子5部または『試験・スクーリング 情報ブック2013』3部参照

- 約1年後の平成26年度より、webで解答できる科目については、印刷された別レポート配付が有料になる予定です。webで解答できる科目については、webでの解答のご協力をよろしくお願いいたします。

8 web別レポート予習・復習コンテンツの配信開始

web別レポートの問題を復習したい方のために、TFUオンデマンド上に「予習・復習コンテンツ」を6月より配信開始しました。各科目の別レポート問題が5題ずつ1セットでランダムに解答ができるものです。この「予習・復習コンテンツ」に解答しても成績登録などは一切できませんが、国家試験対策ほか基礎知識確認のために、希望者にご利用ください。

利用方法 TFUオンデマンドにアクセス→→「セミナー」欄を押して、表示される「予習・復習コンテンツ（社会福祉系）」「予習・復習コンテンツ（心理系）」「予習・復習コンテンツ（共通基礎系）」から選択→→「章一覧」に出てくる各科目を選んで解答（『学習の手引き』10章参照）。

9 特講科目・履修登録者へのご注意

- 特講・福祉心理学11(受容と排斥の心理学) 履修希望の方へ

オンデマンド・スクーリングですので、本冊子5部、および『学習の手引き』10章の案内に従って6/17までにお申込みください。

- その他の特講科目スクーリング受講希望の方へ

その他の特講科目（「特講・社会福祉学5・6」を除く）の平成24・25年度の履修登録者はスクーリングの申込みは必要ありません。『試験・ス

クーリング 情報ブック2013』 p. 75記載の期限までに平成24・25年度の履修登録がある方はスクーリング納入依頼書をお送りさせていただきます。

●8/3・4の「特講・福祉心理学8(ストレスとつきあう心理学)」履修登録者の履修取消期限 6月30日必着(メール・FAX)

10 レポート添削の状況について

5/28現在、4/26午前中までに通信教育部に到着したレポートで未返却の科目は下記のとおりです。

「法の基礎(日本国憲法を含む)」「福祉と生活」「更生保護制度論」「社会福祉援助技術総論」「社会福祉援助技術演習B・C」「精神保健学」「精神科リハビリテーション論」「精神医学」「精神保健福祉援助演習」「精神保健福祉の理論」「生涯発達心理学」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「教育心理学」「社会心理学」「障害児の心理」「労働法」「知的障害者の心理」「聴覚障害者の心理」「発達障害教育総論」

その他の科目で未返却の科目がありましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

11 試験結果など発送予定

春期スクーリングⅡ(4/6～21)試験結果 5月1日発送済

春期スクーリングⅢ(4/27～5/12)試験結果 5月23日発送済

5月科目修了試験結果 5月31日発送予定(一部科目後送)

産業カウンセラー関係科目履修者・新教科書 5月20日発送済

社福援助技術演習A・Ⅰスクーリング受講許可通知 7部参照

なお、スクーリング受講料の返金は5/20までに到着した「春期スクーリングⅢ」分まで6/5に返金済みです。

(注) スクーリング受講料の返金は、①スクーリング開始時間までに電話・FAX・メール・郵送の方法で欠席の事前連絡を行った方で、②『学習の手引き』8章記載の方法で郵送で返金手続きを行うと可能になります。ご利用ください。返金まで最大3カ月を要する場合があります。

12 10月生(進級者)の方へ

10月生の方への新年度学費納入依頼書などの発送予定は下記の予定です。進級手続きの詳細は『学習の手引き』4章および次号の『With』をご覧ください。

●正科生

学費納入依頼書発送予定 7月23日ごろ

進級希望者の納入期限 納入依頼書到着～9月30日

9月スクーリング受講希望の方の特例 p.66参照

●休学希望者

10月生で10/1～9/30の1年間休学を希望する方は、『学習の手引き』巻末の様式6「休学許可願」を7/1～9/30までの間に提出してください。
※休学希望者は、新年度の学費は納入しないでください。

●転学科希望者

10月生で10月から転学科を希望する方は、『学習の手引き』4章をよく読んで、7/1～7/20の間に「転学科希望」の旨と必要事項を記入した用紙を郵送し、転学科の手続書類を入手してください。

※新年度の学費は、転学科後の学籍番号が決まってから発送される納入依

頼書を使用して納入してください。

※3年次編入学者がすでに80単位履修登録をしたうえでの転学科などは、
超過履修費が大幅にかかる可能性があります。ご注意ください。

●科目等履修生

履修登録用紙発送予定 8月1日ごろ

継続希望者の履修登録期限 10月10日（厳守）

ご注意 学籍番号が02TZ～10TZで始まる10月生・科目等履修生は、10
／1以降継続した際の学習期限は平成26年3月末となります。

13 講義録画について（お断り）

インターネット配信授業やビデオスクーリング実施予定科目などは、講義の録画を行います。録画にあたっては教員と板書を中心に撮影しますが、後ろ姿もカメラに映ることを希望されない方は、後方座席や前方でも左右端の座席などを利用していただくようにご協力をお願いいたします。

14 ホームページ更新のお知らせ

通信教育部のホームページのデザイン更新を5月16日に行いました。もし、ホームページ記載の内容が印刷物と違う場合は、お問合せください。原則として、すでに訂正の連絡をしたものを除き、今年配付の『学習の手引き』『試験・スクーリング 情報ブック2013』の方をご覧ください。とくに、『学習の手引き』2009-2011★版、2002-2008◆版の内容はホームページに反映されていませんので、ご了承ください。

15 通信教育部事務室休業のご案内

毎週水曜日は電話対応休止日です。

また、8/13～15は通信教育部事務室休業日になります。8月に学割や証明書発行やその他事務処理で緊急を要するものは8/9までに到着するようにお申込みをお願いいたします。

16 TFUオンデマンド 不具合発生のお詫び

5/4・5に数時間にわたって、TFUオンデマンドがうまく動作しない状況が発生いたしました。ご利用しようと思っておられた方には大変申し訳ございません。業者側のサーバー監視体制を改善するようにいたしました。

なお、「Service Temporarily Unavailable」「サーバーとの通信に失敗しました」などの表示がされた場合は、TFUオンデマンドのサーバー側の要因で接続できない可能性が高いものです。5部p.43～44などもご覧いただき、大学へのご連絡をお願いいたします。

17 その他のご案内

- (1) 社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験を来年1月に受験希望の方は、p.68～69のご注意をご一読ください。
- (2) 福祉心理学科で今年10/5に卒業研究を申込み予定の方は、『レポート課題集（心理・教職編）』p.123～131の「卒業研究」の欄をよく読

み、「卒業研究2回目ガイダンス」を受講していない方は、7/1までに必着で「2回目ガイダンス」申込手続きを行ってください（p. 39も参照）。来年4/5に申込みの方は7/1締切、11/5締切、2/3締切いずれか1回以上のガイダンス申込みを行ってください（2回以上受講しても可）。

- (3) 大学心理学科等の卒業レベルの心理学的知識・能力を測る「心理学検定」という試験が日本心理学諸学会連合で行われます。

申込期間：2013年5月25日～6月25日

検定試験日：2013年8月25日(日)仙台会場は本学国見行

パス予定、その他札幌・東京・新潟・大阪などでも受験できます。

詳細は、「心理学検定」のホームページ（<http://www.jupaken.jp/>）をご覧ください。

- (4) 節電のため6～9月の暑い期間、職員が軽装（クールビズ）で勤務いたします。

また、スクーリング受講の際の教室の冷房は節電のため温度を高め設定予定ですが、体感温度には個人差もあります。冷房が苦手な方は、上にはおるものをご持参ください。

- (5) 通信教育部を卒業された皆様に一度大学へ足をお運びいただき、再会・交流・スキルアップの場としていただくホームカミングデーを9月7日(土)に国見キャンパスで実施します。同窓会登録住所に送付しましたが、再入学者などで届いていない方がいらしましたら、ご連絡ください。

- (6) 「生活保護法改正案」と「生活困窮者自立支援法案」が閣議決定されまもなく国会審議に、また、5/23に「子どもの貧困対策法案」が与野党双方から提出され国会審議中です。今後の動向にご注目を。

卒業生アンケートから(2)

過去の卒業生からいただいた在学生へのメッセージです。

【学習上の工夫】

- ・通信は自発的な学びが基本です。福祉大通信教育部での経験は学びの大切さを改めて自分自身が確認する機会となりました。福祉の現場は国の制度・政策に併せて頻繁に動きがあります。また、新たな理論や臨床に目を向けていく必要もあります。これらは意図的に情報収集することが大切です。
- ・「辞めたい」と思うこともあるかもしれませんが、その時には「なぜ、勉強しようと思ったのか」と振り返りましょう。入学案内を取り寄せたときの気持ちをもう一度思い起こしてみませんか？ 私は卒業までに6年かかりましたが、決して6年は無駄になっていません。頑張って！
- ・福祉大学在学中は、卒業と国家試験合格を目指して仕事と学業を両立させるための自己学習は、自分との戦いの連続でした。自分の人生において最も勉強した時期だと感じていますし、スクーリングでは様々な職業の同級生と関わることで、広い視野で社会を見渡す貴重な機会となりました。
- ・スクーリングで多くの同じ思いを持つ人と出会ったことや、福祉についての多角的な視点で学びをすることができて、自分の人生にとって大変良い経験になったと思っています。新聞の福祉関係の記事が自然と飛び込んでくるようになっていきます。
- ・レポートがうまくいかない科目はスクーリングに行くとういことだと思います。育児、仕事で時間がとりにくい方（土日の子どもの預け先なども含め）は、オンデマンドを活用するのもいいと思います。
- ・入学は家族が統合失調症の病を得たために少しでも理解できたという思いからでした。とても有意義な時間でした。心理学とは日常生活においてとてもかわりのある学問であることを感じています。
- ・学んだ心理学について、現在は、自分の職場や周りの人間関係に活かしているのではないかと思います。いずれは社会貢献したいと考えているところです。とりあえず、産業カウンセラー試験に向け勉強中です。
- ・私自身、在学中に結婚・転職・引っ越しなどいろいろな生活の変化がありました。勉強が手に付かず、そっちのけの日々が続いたことも何度もあります。漠然とただただ焦っていた日々もあります。性別や年齢に関わらず、人それぞれに大変な場面もあると思います。学業との両立、無理せず、ときには休んで最後まで成し遂げられることを願っています！！